

## 福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（7月5日18時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (7月5日16時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P.+ 850 mm未満)	O.P.+ 3,236 mm (7月5日7時から5 mm下降)	O.P.+ 3,333 mm (7月5日7時から63 mm上昇)	
	タービン建屋水位	O.P.+ 2,803 mm (7月5日7時から7 mm上昇)	O.P.+ 3,169 mm (7月5日7時から4 mm下降)	O.P.+ 3,214 mm (7月5日7時から22 mm上昇)	O.P.+ 3,167 mm (7月5日7時から14 mm上昇)
	原子炉建屋水位	O.P.+ 4,423 mm (7月5日7時から10 mm下降)	O.P.+ 3,387 mm (7月5日7時から4 mm下降)	O.P.+ 3,326 mm (7月5日7時から18 mm上昇)	O.P.+ 3,172 mm (7月5日7時から9 mm上昇)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P.+ 3,857 mm (初期値からの増加量5,074 mm, 7月5日7時から4 mm上昇) O.P.+ 3,252 mm (初期値からの増加量3,978 mm, 7月5日7時から134 mm下降) O.P.+ 4,376 mm (床面からの水位580 mm, 7月5日7時から4 mm上昇)		
滞留水の移送状況	1号機		2号機	3号機	4号機
			2号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋) 移送実施中 (7月2日10時11分～)		
	5・6号機				
	6号機タービン建屋地下 仮設タンク	移送実施		(7月5日10時00分～ 7月5日16時00分)	
水処理設備の運転状況	セシウム吸着装置 : 6月21日12時05分～ 停止中 第二セシウム吸着装置(サリー) : 7月4日13時00分～ 運転中 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転				
その他特記事項	・4号機燃料取り出し用カバー設置のための地盤改良工事の一環として、4号機防災ピットの撤去を行うために現場を確認したところ、同ピット内に海水または雨水と思われる滞留水(約90m <sup>3</sup> )を確認。同ピットの撤去を行うためには、滞留水を移送しなければならないことから、6月22日午前10時10分、4号機タービン建屋地下への移送を開始。以降、適宜移送を実施していたが、7月4日午後1時、同ピット内のすべての滞留水移送を終了。				

水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。